

やず

今月の主な内容

- 子育て講演会 …………… 2~6P
- 男女共同参画フェスティバル…………… 7P
- 日本女性会議に参加して …………… 8~9P
- まちの話題 …………… 10~13P
- 国民健康保険の決算 …………… 14~15P



戸締まり用心 火の用心 防火パレード(安部保育所)

11月9日(水)、八東地域の保育所園児が各保育所周辺で防火パレードを行いました。安部保育所の園児たちは、保育所からふれあいスポーツセンターまで、拍子木を打ち鳴らしながら「火の用心」を呼びかけました。

平成23年
(2011)

12月号

No.81



子育て講演会

チャレンジ精神を忘れずに

10/23
(日)

10月23日(日)午後、八東体育文化センターを会場に900名余りが参加して子育て講演会が開催されました。講師には、「五体不満足」の著者として有名な乙武洋匡さんをお迎えし、「チャレンジ精神を忘れずに」をテーマにお話しをしていただきました。

乙武さんの講演の要旨を紹介させていただきます。

スポーツライターから教員へ

大学を卒業してから、スポーツライターを7年間ほど続けていましたが、小学校教員という道を選ぶことになりました。

その大きな転機となったのが、今から8年前、長崎県の長崎市で、当時4歳だった男の子が家族とショッピングセンターに出かけ、ご両親がほんの一瞬目を離れた際に、何者かに連れ去られ、少し離れた立体駐車場の屋上で、衣服を剥がれ、突き落とされて殺害されるという、とても残酷な事件が起こりました。防犯カ

メラに映っていたのは、当時12歳、中学校1年生の男の子でした。

その翌年、長崎県の佐世保市で、やはり当時12歳、小学校6年生の女の子が、カッターナイフでクラスメイトを切り殺すという事件が起こりました。「インターネットの掲示板で悪口を書かれたから」というのが、その理由だと言われていました。

マスコミは『凶悪犯罪が低年齢化している。』『一体、最近の子ども達は、どうなってしまうているのか?』、事件の責任全てを子ども達だけに求めるような、そんな論調を目にして、事件を起こしてしまった側の少年少女も、『かわいそうだな。』

そんな感情を禁じ得ませんでした。

人間、犯罪者になってやろうと思つて生殺人しになってやろうと思つて生まれてくる子なんて、一人もいないと思うんです。それが、わずか12年という短い年月の中で、育つてきた環境、経験してきた出来事、それまでの出会い、その他様々な要因によって、そういった事件を起こさざるを得ない苦しい立場にいつの間にか追い込まれてしまったんじゃないだろうかと思いました。

きつと彼らだつて、どこかでSOSのサインというのを出してきていたんだと思います。周りにいた大人は、そのサインに気付いてあげられなかったんだろうか?子どもが育つということに関して、もっと大人が責任を持つて関わっていかなければならぬんじゃないだろうか。僕自身は、そんな感想を持ちました。

僕が子どもだった頃、両親、学校の先生、近所のおじちゃんおばちゃんなど周りの大人に恵まれ、愛情いっぱい育てられ、そして正しい厳しさをもって接してもらったことが出来たからこそ、今の自分があるんだと改めて感謝の思いが湧いてきました。上の世代から受けてきた恩を、恩返しというよりは恩送りとして次の世代に返していく。それが、僕な役目なんじゃないだろうか。そんな

思いから、29歳の時にもう一度大学に入り直して、2年間かけて教員免許を取得し、教員になりました。

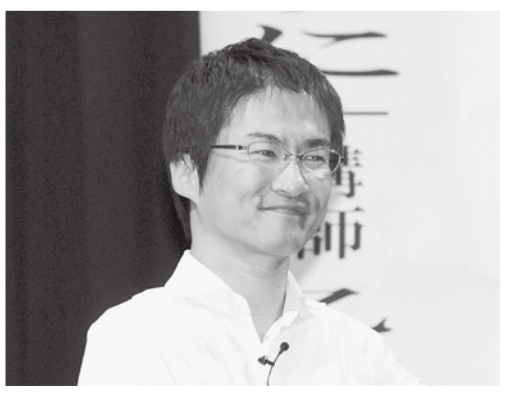
教員になって驚いたこと

教員になってまず初めに驚いたのは、休み時間に自分がトイレに行つていいかどうかさえ判断つかない、また、いろんな事を自分の頭で考えない、自分で判断出来ない子どもが、あまりに多いことにとても驚かされました。

学校教育が、そういう風に出てこないんですね。僕らがやってきた勉強つて、これが正解だよというものを教えられて、それを記憶させられて、それをテストという場でその記憶から取り出して、合っていたのか間違っていたのか、それを問われる。

でも、本来は違うと思うんです。知識というのは、あくまでも道具で、その道具である知識を使つて、今自分はどうしたいのか。どうすべきなのか。自分なりの答えを出すというのが学びの意味だと思ふんですよ。でも、僕らはとにかく記憶させられることしか積んできてない。だから自分で考えられなくなつてしまつていく。

学校教育のせいだけでもない。親



乙武 洋匡 (おとたけひろただ)

■プロフィール

大学在学中、自身の経験をユーモラスに綴った『五体不満足』（講談社）が500万部を超す大ベストセラーになる。

大学卒業後は、「スポーツの素晴らしさを伝える仕事がしたい」との想いからスポーツライターとして様々な媒体で執筆。

2007年から3年間、杉並区の小学校教諭として勤務し、3・4年生を担当した。

現在は、メディアを通して教育現場で得た経験を発信していく活動を柱としている。

の育て方にも大きく原因があるのかなと思っっています。子どももって、本来はとも好奇心旺盛で、人から言われる前に、何でも自分達でやってみてみるという習性があるんです。

なのに、なぜ、小学校くらいになつてしまふと自分で考えたりの自分の判断でチャレンジしたり出来なくなつてしまふのか？それは、それをやると怒られてきたからです。大人は結果だけで判断してしまい、子どもが成功すれば褒めるけれど、失敗したら「何やってんの！」と怒る。

それじゃあ、成功し続けた子しか『よし、頑張つてチャレンジしよう。』って気持ちには育たない。だから僕は、その子ども達が頑張つた結果だけではなく、その過程にも目を向けてあげて欲しい。よくチャレンジしたねっていう、その姿勢にもきちんと評価をしてあげて欲しいと思ふんです。



中学生に色紙のプレゼント

勝負から生き方を学ぶ

最近の運動会の徒競争で、勝ち負けをつけない、お手手つないでゴールインという風潮があります。この考え方には疑問を感じます。負ければ傷つくし、悔しいです。だけど、勝負事って、そういうものでしょ？その負けた悔しさから、それをバ

ネに「よし、じゃあ次は頑張つてみよう。」とか、「次はどのようしたら勝てるだろう？」と思うから、初めてそこに成長がある訳ですよ。それを「負けたら傷つくから優劣をつけるのはやめましょう」って考えだつたら、どうにも進歩がない。そうやって傷つく機会を、ビニールハウスで囲つて、温室栽培して、送り出すことは、無責任じゃあないかという思いがあります。どうせ普通に生きてたら、誰かに負けて誰かに劣つて傷つく。でも傷つきながらも、自分はこういう特徴で頑張つていけるんだって立ち直つて、また自分の力で歩いていく。そんな経験をさせてあげる事が本当の教育ではないかと思ふんです。

言い訳をして逃げる人間にはなりたくない

学校がそうやっていろいろかばつてしまうことで、いろんな事にチャレンジしようとしないうち子どもが多くなる。

新しい課題を提示しても必ず子ども達から返ってくる言葉や反応というのが「えっ、ムリっ！」「出来なくない！」。一度もチャレンジしないうちから諦めてしまふ子ども達

がいて、すぐくもつたないなと思つたんです。

人間、何か一つの事に取り組んでいると、必ず困難に直面することがあると思います。そんな時、僕らがとる方法は大きく分けて二つ。何とか努力や工夫をして、その壁の向こうに行こうとするのか。もう一つは、出来ない言い訳を探して諦めて引き返してくるのか…。

言い訳を見つけて引き返してきた方が、よっぽど楽なんですよね。でも、僕は二十歳の頃、一つだけ自己と約束をしました。言い訳をして逃げる人間にだけはなりたくない。なぜなら、僕の目の前には、見つけやすい、それでいて、説得力のある言い訳が転がっているからです。

「いや、僕ちよつと手足が無いんで、それは無理ですね。」「車椅子の僕には、それはちよつと難しいです。」って言つたら、皆さん、それで納得しちゃうでしょ？ってことは、もしも僕がこの身体を、この障がいを使い始めたら、もうこの先の人生、何もしくなくてすんでしまふだろうな。だからこそ、言い訳をして逃げる人間にだけはなりたくないと思ひました。

でも、それって、多分障がいだけじゃないと思ふんです。僕ら人間って、とつても言い訳探しの名人なん

です。ね。「あ、私が男だったら、きつと出来たのにな。」「俺がもつと若かったらチャレンジしたのにな。」「うちが、もつと都心部にあったら、いろんなチャンスがあったのにな。」「うちに、この要介護のおばあちゃんさえいなかったら自由に来たのにな。」…いくらでも言い訳なんて転がっているんです。

何かを本当に成し遂げてる人って、『これだけ厳しい条件が揃っている…だから出来ない。』ではなくて、『これだけ厳しい条件が揃っている…。』だけで、やってみせる。』という気持ちが大切だと思っております。

自分ができていることをあきらめない

「チャレンジ精神を忘れずに」…そんな事を、普段は偉そうに言っておきながら、僕自身が、そんな思いを忘れてしまうことも、ありました。今年の3月11日、東日本で大きな震災が起こりました。

普段は、自分の障がいについてなんて、まるで意識せず、生活しているんですけども、さすがに、あんな非常事態になってみると、『あー、やっぱり僕は無力なのかな?』『障がい者ってというのは、弱者なのか?』そんな風に弱気になつてしまふ場面もありました。

友人たちが次々と被災地向かって、炊き出しや瓦礫の撤去といったボランティアを頑張っている姿が目に見え、僕にだって気持ちはある。今すぐにも、駆け付けたい!でも、こんな身体をした人間が、今この時期に行きたところで、一体何の役に立てるんだらう?いや、役に立てないどころか、足手まといになるだけじゃないか。そんな悔しい思いを、しばらく抱えていました。

ところが、数週間して被災地に食料や、必要最低限の物資が届き始めた。次に大事になつてくるのは、被災地の方々が、「よし!希望を捨てずに、もう一度頑張りたいこう!」そんな前向きな気持ちを取り戻していくことなんじゃないだろうか。そして、そのためのお手伝いなら、何か僕にも出来ることがあるかもしれない。

そんな思いから、5月の下旬からこれまでに3度被災地の方を訪問してきました。そこで僕は教員だった経験を活かして、避難所となつてい小学校で特別授業をさせてもら



たり、そして、東北を本拠地にして、いる楽天イーグルスの試合前に始球式をさせて頂きました。

投げる姿を見てくださった被災地の方々が、『ああ、乙武さんも、手足を失って生まれてきたけれども、ああいう風にしてボールを投げる事が出来るんだ。私達も、確かに今回の震災で、あまりに多くのものを失ったけれども、この残された命と、残された人との繋がりを活かして、もう一度頑張りたいこう!』そんな

気持ちになつてくださる方が、1人でも2人でもいらつしやるんだとしたら、ぜひ、やらせて頂こう。

そんな思いで、この始球式を務めさせて頂きました。震災が発生してすぐには、『あ、僕には何も出来る事が無い。ボランティア出来る事がなく、とても悔しい。』そんな風に自分の可能性、自分出来ることを諦めてしまっている自分がい

ました。でも、しっかりと自分と向き合ひ、自分には何が出来なくて何が出来るのか?そんな事をきちんと見つめれば、こんな事だったら出来るんじゃないだろうか?そう思える事がいくつも出てきました。

皆さんも、日々の生活の中で、『あー、どうせ、これは無理だろう。』『こんな事は出来ないに決まってる。』『こんな風に簡単に諦めてしまいたい。』そんな風に簡単に諦めてしまいたいと思うんです。そんな時、今日の私の話を少しでも思い出して頂いて、『あ、本当にこれは諦めなくちゃいけない場面なのかな?もうちょっと努力してみたり、もうちょっと考え方を変えてみたら、もしかしたら出来ることもあるんじゃないのかなあ?』そんな風に、皆さんが心を前向きに考える事が出来る、そんなきっかけとなれば、とても嬉しく思います。

乙武さんへの質問コーナー

Q もし、障がいが無かったら、何をしてみたいですか？

A 結構いろんなことが、出来ちゃうんで、そんなに無いんですよ。でも、息子のオムツを換えたいですね。妻が一人でやることになって、やっぱり大変そうなので、オムツを換えたいなと思います。

Q 物事を前向きに考えるには、どうしたら良いですか？

A まず、…『前向きになる必要があるのか？』っていう所を考えた方がいいのかな…とっています。実は僕は、前向きの人より後ろ向きの人の方が好きなんです。そっちの方が、僕は居心地が良いんです。後ろ向きの自分を受け入れて、認めてくれる人を探した方が楽かもしれないなと思っています。

Q 小学校の先生になる時に、もう少しスポーツライターをしてみたいなっていう気持ちは無かったですか？

A もちろん、ありました。刺激的な仕事だし、好きだったし、やり甲斐もあったし、もし身体が2つあるなら、きっと今でも続けていたと思う仕事です。だけど、それ以上にやっぱり親から、周りの大人達から、そうやって愛をもって育ててもらった。次は、僕が、愛をもって子ども達に接していきたいって思いが、とても強くなったので、スッパリいこうって決めました。

Q これから挑戦してみたいことは、ありますか？

A 今年の4月、友人と一緒に保育園を開園させることが出来ました。『まちの保育園』という保育園で、今、園児44名で運営しております。まだまだ立ち上がったばかりですので、課題はいろいろあるんですけども、良い園になりつつあるので、しばらくは、その保育園の運営という新しいチャレンジに向けて頑張っていきたいなあ、と思っています。

Q 今までに一番困られた事と、一番感激された事は何ですか？

A 割と自分の身の周りの事って、皆さんが思っているよりは色々出来るんですよ。ただね、トイレとか風呂っていう、着替えを伴う事が、どうしても出来ないんですね。一人で外出した時に、トイレに行くのが一番困ります。一番感激した事は、やっぱり子供が生まれたこと。

Q スポーツライターと奥さんだったら、どちらを選びますか？

A 比べるまでもなく、奥さんです。

Q 乙武さんのお母さんの子育てに対して、どのようにお考えでしょうか？

A こんな面白い形の息子が生まれて、『この子は将来、お先真っ暗なんじゃないか？』と色々考えれば考えるほど、深刻になっていくと思うんですよ。ところが、うちの母は「あら、可愛いわね。あはは〜っ。」っていう感じで受け止めたらしいので、彼女の性格が、良かったんじゃないかと思います。本当に変わっていますが、素晴らしいですし、感謝もしています。

Q 乙武家の子育ての方針を教えてください。

A 『どんな風になって欲しいという事を、一切思わないようにする』というのが、うちの方針です。保護者会などで、「もう、うちの子は、こんな所がダメで」と重箱の隅をつつくようにして、出来ない事だけを取り出してしまおう。これでは、子どもって、しんどいだろうな〜…』って感じて、「こういう風になって欲しいなんて一切思わないから。」…っていうぐらいが丁度良いんだろうなと思うようになりました。

Q 障がいのある児童の支援する時、勇気付けるためにどのような言葉かけをしたらいいのか、アドバイスをお願いします。

A 気休めを言ったり、事実を曖昧にする事で、彼を元気づけたりっていうことよりは、しっかりと事実と向き合って、自分が受け止められるような、何か支援、言葉がけをしていくことの方が、本当の意味で応援することになるんじゃないのかなと思います。

Q 政界に出る気は、ありますか？

A 別に今の時点では、『なりたい!』とも思っていないし、『絶対になりたくない!』とも、どっちとも思っていない。何十年後に、『ああ、今、自分が、これをやりたい!』と思ってるのが、どうしても政治家にならないと出来ない。』と思ったら、多分その時は出るかもしれないですし、別になる必要は無いと思えば、違う立場のまま、きっと活動していくでしょうし、政治家というものに対しては、そんなとらえ方をしています。

八頭町男女共同参画フェスティバル開催

10/23 (日)

八頭町男女共同参画フェスティバルが、10月23日(日)、八東体育文化センターを会場に開催され、男の料理教室・寸劇・パネル展示などを通して、男女共同参画について考えました。

男の料理教室

男性の自立や家事参加を促進するため、男の料理教室を開催しました。



男の料理教室

講師には、ホテルニューオータニ鳥取総料理長 西村 隆章さんで、「簡単にできるフランス料理」をテーマに4種類の料理に挑戦しました。

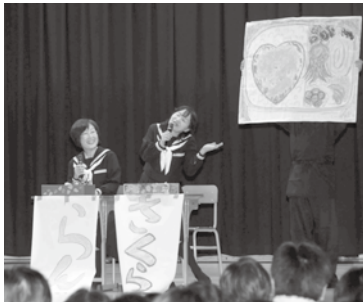
参加した23名は、慣れない手つきで悪戦苦闘していましたが、完成した料理は、どのメニューも本格的なホテル仕様の料理に仕上がりに、全員でおいしくいただきました。

寸劇

男女共同参画フェスティバル実行委員会による寸劇が披露されました。

「らんちゃんのお弁当」と題して、中学生のお弁当づくりをテーマに、おとうさんが作った弁当をおいしそうに食べるらんちゃん。「おとうさんが弁当を作るの？」と驚くさくらちゃん。「性別で役割を決めるのではなく、できることを皆で協力し合うことが大切」と訴える。

続いて「老人夫婦のくらし」をテーマに、高齢化と介護について考えました。



寸劇「らんちゃんのお弁当」



寸劇「老人夫婦のくらし」

「介護休暇は制度としてはあるけれど、職場の理解がないと取りにくい」という実態や老人世帯で妻が病気になった時、夫が妻の世話ができるのかをテーマに考えました。

この寸劇は、シナリオ作成・小道具制作・出演も全て実行委員が行い、何度も練習をしてきたものです。

身近に感じてもらえるように方言を使い、アドリブも交えながらの楽しい寸劇となりました。観賞していた中学生からも大きな笑いが起こっていました。

これらの寸劇を通して、身近な家庭や地域から男女共同参画が推進されることが期待されます。



パネル展示

●母親サロン「絵本を楽しむ」講演会開催●

- 日時 12月11日(日) 午前10時～11時30分
- 場所 八東体育文化センター すみれホール
- 講師 伊達 季代子さん(愛真幼稚園 園長)
- 対象 子どもに関わる全ての人
- 託児 12月6日(火)までにお申し込み下さい



たくさんの方の参加をおまちしています

主催 「母親サロン」実行委員会・八頭町
 問い合わせ先 八頭町男女共同参画センター「かがやき」 ☎ 84-2361 Fax 84-2362



松江から発信!

ジェンダー平等を目指して

10/14・15

〜日本女性会議2011松江参加レポート〜

「日本女性会議2011松江」が10月14日・15日の2日間、松江市を会場として、開催されました。

家族とジェンダー・女性の政治参画・超高齢社会を切り拓くなどの10の分科会や講演・シンポジウムが行なわれ、全国から2200人余りの参加者による議論が交わされました。

この日本女性会議は、国際婦人年（1975年）と「国連婦人の10年」を記念して、1984年に名古屋市で開催されて以来、各都市が開催を引き継ぎ、松江市で28回を迎えました。

八頭町からは12名が参加されましたが、八頭町男女共同参画リーダー研修の一環として旅費の一部を助成した方に参加レポートを提出していただきますのでご紹介します。

国連から日本への宿題

日本は、女性差別撤廃条約は締結しているものの、女性差別撤廃条約選択議定書の締結は行っていない。

また、女性差別撤廃委員会は日本に対して、婚姻適齢、再婚禁止期間、夫婦別姓制度などの民法改正と、学歴、雇用、政治的分野への意思決定過程への女性参画の拡大のための暫定的特別措置（ポジティブアクション）を求めている。ポジティブアクションについては、第3次男女共同参画基本計画の各分野に導入したものの、民法改正については、閣議決定すらされていない。

世界から見た日本の女性の地位

国際的指標からみた日本の女性地位は低く、主な理由としては、①女性の政治参加が進まない、②女性の経済力が低い、③社会的なジェンダー意識「役割固定観念が強い」（「男は仕事、女性は家庭」に同意する割合が異常に高い）、④法制度が不十分、⑤市民が声を上げないことが挙げられる。

第3次男女共同参画基本計画 〜労働分野を中心に〜

労働分野においては、日本の管理職女性比率はわずか1割で、世界中でも韓国と並んで低すぎる割合となっており、出産・育児のために6割が退職し、未だに出産・育児のための仕事の中断（M字型カーブ）が解消されていない。

企業の立場としては、まず、育児休業等の制度によって育児の中断をなくすることが第一である。また、育児休業や短時間勤務といった業務免除では、キャリア（経験）に差が出ることによる管理職登用への影響が出てくるため、それをなくするためには、全ての職員に関わる取り組みとして、効率性を重視した働き方の変革を行っていく必要がある。

男性の男女共同参画推進の 取り組み

男性の男女共同参画推進の取り組みとしては、リタイヤした男性による仲間づくり、自分作りを通して、男性の家庭生活の面での自立、男性やおじいさんの育児参加、地域の子どもとの触れ合いなど様々な活動を行っており、こういった事例を全国でも参考にしていただきたい。

草刈 康明

このたび、数年来希望してしました日本女性会議（松江市大会）に参加させていただき、八頭町男女共同参画の推進委員の一員として視野と見識を広げることが出来ました。

国連での「女子差別撤廃条約」の採択や世界女性会議の開催等、世界中の多くの老若男女の人々のためまぬ努力で女性の地位は向上してきましたが、まだ課題解決の途上にあることを知りました。

また、国内においても男女の再婚禁止期間・夫婦別姓の選択権等民法や戸籍法改正、男性の参画が多い政治・行政・雇用・学術等をはじめとするあらゆる分野、そして家庭生活や地域社会等の課題（DV被害と貧困問題、就労不安、災害時対応等）に対して、リーダーシップを男性と女性が対等に発揮して、総合力で企画運営しながら課題を解決する社会の仕組みが、十分でないこともあらためて知りました。

記念講演の講師（登山家）田部井淳子さんや来年の開催地（東日本大震災の被災・復興の地）の仙台市長の奥山恵美子さんから、「日ごろやっていること（男女共同参画）は、非常時でもできる。ただし、やってないことは、急にできません。それを

七大陸最高峰登頂や大震災からの復興を通じて実感しました。」という強いメッセージがありました。

このメッセージは、私にとって、家庭、地域、職場の課題に対して日ごろから、老若男女が共に参画することで、知恵をだし合い工夫し、可能な役割を担い合う等の「活力ある安全で安心な生活と社会の仕組みづくり」が「震災等の非常時の助け合いにも繋がる」と確信するものでした。

石破 一美

今回の会議に参加して、世界の中心の日本のジェンダー格差の現状や、女性参画による社会や地域の活性化について学ぶことができた。

女性や男性はもちろんだが、子どもにも当然人権があり、一人の人間としての人格や尊厳をお互いが尊重し合い、誰もが自分らしく生きていくことが必要であると感じた。

また、福島氏や田部井氏のお話を聞き、今までの苦勞を明るく話される前向きな姿勢に大変感銘を受けた。「女性」という立場に拘らず、自分の役割をしっかりと果たしながら、一人の人として自分の人生を歩んで来られた氏の見習っていきたいと思う。

田中 俊光

今回、はじめて大会に参加させていただきましたが、初日の分科会を中心に報告させていただきました。

私が選んだ分科会は題して「子供の人権」。多分、パネリストを中心とした「講演会かな」と想像していたんですが、その想像は会場に入った途端に完全に打ち砕かれました。会場は椅子が50個ほど円形に用意されているだけで、ホワイトボードも小さいのがひとつあるだけ。ペンもノートもいらないうと。

何度かのグループピングで話し合いをしたあと、人権について自分が考えていることを一枚の紙に書き、それが何回か参加者の手に渡され誰が書いたものかわからない状態で点数がつけられ、これを5回くらい繰り返して、最高点がつけられたものが三枚ほど紹介される、というものでした。

この遊びで体感したものの、それは、人権とは、人と人のかかわりのなかで行えるもの、否定したり、退けられることのないもの、これを体感できたのは、大きな収穫でした。

岸本 葉子

1日目、10の分科会の中「超高齢社会を切り拓く」を受講。家族のあり方が変わり、単身老後を不安な気持ちで迎える人が増加中との現状。日々充実し輝く生き方をしていくには、地域の中に居場所を見つけ行動していく事が大切。いろいろな居場所を作る事、自分の殻を脱ぎ捨てる事の必要性を感じました。

交流会では他県の方々と、お国自慢、悩みを語り合い、お互い頑張ろうと誓った次第。

2日目、内閣府より基調報告後、女性としてエベレスト世界初登頂の田部井淳子さんが、体験談をパワフルに話され、確固たる意志が力の源との印象を受けました。

28回目となる会議。亀の様に遅々とした歩みに思われますが、こうした切れ目の無い展開こそ、一人ひとりが尊重される社会の実現に繋がっていくものと信じています。

来年は仙台市で開催。是非参加されてはいかがでしょうか？



まちの話題

話題・情報は、企画課へ

TEL 76-0203 FAX 73-0414

eメール yazu-kouhou@town.yazu.tottori.jp

おめでとうございませ く秋の叙勲受賞

秋の叙勲において、山根英明さんきよくじつちゆうめいしやうが旭日中綬章を受章されました。



山根英明さん

旭日中綬章（地方自治功労）
元鳥取県議会議員

山根英明さん（富枝）は、昭和46年6月10日から昭和62年3月31日までの4期16年、旧八東町議会議員（昭和54年6月11日から昭和60年6月20日まで町議会議長）を務められました。

また、昭和62年4月30日から平成23年4月29日までの6期24年、鳥取県議会議員（平成18年6月19日から平成19年4月29日まで県議会議長）を務められ、通算40年の議員生活を送られ、町政と県政の発展に多大な貢献をされました。

今回の受賞について、山根さんは「皆さまのご支援、ご指導のたまものとお心から敬意と感謝を申し上げます。今後のさらなる町政の発展を祈願いたします。」と語られました。

全国豊かな海づくり大会で 表彰受賞

第31回全国豊かな海づくり大会鳥取大会の式典行事が、10月30日（日）、とりぎん文化会館で天皇皇后両陛下ご臨席の下、開催されました。

式典では、約1800人の招待者が見守る中、功績団体とコンクール入賞者の表彰が行われ、八頭町から4人の児童が表彰を受賞しました。

おめでとうございませ。

表彰者と入賞・入選作品は次のとおりです。

作文コンクール

小学校高学年の部

鳥取県知事賞

安部小学校6年 尾崎未夢さん

「わたしの海、みんなの海」

絵画コンクール

小学校高学年の部

鳥取県知事賞

安部小学校6年 谷本匡生さん

「カニをとったよ」

入選

安部小学校6年 鎌田直也さん

「伊勢えびとったよ」

安部小学校6年 尾崎凌玖さん

「みんな友達」

八頭町金婚記念祝賀式



謝辞を述べる森脇夫妻

11月10日（木）、八東体育文化センターで、今回めでたく金婚（結婚して50年目）を迎えられた55組のご夫婦をお招きし、金婚記念祝賀式を開催しました。

式では、平木町長のお祝いのことばのあと、金婚者を代表し岸本光男さん道子さん（船岡殿）夫妻に祝詞と記念品の贈呈が行われました。

また、金婚者を代表し森脇幸雄さん恵美子さん（北山）夫妻が謝辞を述べられました。

よき日を迎えられた皆さん、これからも健康に気をつけて、仲睦まじくお過ごしください。

奈免羅・西の前遺跡 現地説明会



遺物に見入る来場者

船久橋上流の八東川水辺プラザ対岸（船岡・下濃地内）の遺跡発掘調査現地「奈免羅・西の前遺跡」現地説明会が11月5日（土）、開催されました。

遺跡発掘調査は、県道河原インター線道路改良工事に伴い、平成21年度から実施されているもので、今年度の調査では、弥生時代から古墳時代にかけての竪穴住居跡や大溝、古墳の痕跡などが確認されています。特に幅3m、深さ1.5m以上、長さ40m以上の大規模な溝は「鉄製の道具も普及していない時代に大変な作業だったと思われる。」と解説がありました。

また、土器や石器などの多くの遺物も出土しており、そのうち数点の遺物の展示も行われました。

中私都地域自警団と 消防合同演習

中私都地域自警団、八頭町消防団、八頭消防署による消防合同演習が11月6日（日）、市場地内で開催されました。

この演習は、大火災に備えて町消防団と自警団が連携して消火活動を行い、被害を最小限に抑えるための訓練です。

今回の演習では、市場地内で火災が発生したとの想定により、市場、東市場・覚王寺、上津黒、別府、篠波の各自警団の初期消火訓練と八頭町消防団郡家地区分団の消防車に自警団が小型ポンプで河川からくみ上げた水を送る「送水訓練」が行われました。



市場地内での合同演習

八頭町まちづくり フォーラム



新野さんの基調講演

八頭町のさらなる活性化のため、経済や産業、人づくりなどをテーマに、今後の八頭町のまちづくりについて、皆さんと一緒に考えていこうと「八頭町まちづくりフォーラム」が11月12日（土）、八東体育文化センターで開催されました。

第1部は、八頭町名誉町民であり、関西八頭町会名誉顧問、神戸大学名誉教授でもある新野幸次郎さんによる基調講演。第2部は「みらいの環境を支える龍谷プロジェクト」のメンバーと八頭高校生徒代表による「八頭町のまちづくり」をテーマにした研究活動の発表。第3部は、関西八頭町会のメンバーによるパネルディスカッションの3部構成で行われました。

新野さんからは、「まず、安心や安全を確保するまちづくりが第一。」

そして、今、現に生き、暮らしている私達のためだけでなく、次世代を担う子ども達のために、将来に備えたまちづくりを行う必要がある。」

「八頭町をより良い町にするためには、住民が主体となり、『民・官・学』が協力し合いながら、『仕事づくりや産業振興』、『元気に生き、働くための保健医療・福祉の充実』、『人々の励ましや生きがいへつながる文化・芸術活動の活性化』、そして、『新しいコミュニティづくり』などの具体的なまちづくりを進めていくことが大切です。そして、一番大切なのは、人づくりであり、そのための教育である。」というご助言をいただきました。

また、「みらいの環境を支える龍谷プロジェクト」の報告では、八頭町の温かみを活かした「人・食・観光とまちづくり」などについて、関西八頭町会メンバーによるパネルディスカッションでは、「フェイสบックやツイッターなどの媒体を活用したPRや若桜鉄道とハイキング・食のコラボレーション」など、県外から見た視点で様々な提言がありました。

今回のフォーラムを機会に、まち全体がさらに連携し、八頭町の活性化につながっていくことが期待されます。

八頭町里帰り事業

11月1日（火）、町外の施設等で暮らしておられる八頭町出身の障がいのある方15名をお迎えして、八頭町里帰り事業を開催しました。

恒例となっています。はつとうフルーツ観光園「りんご狩り」を行い、もぎたてのりんごを味わっていただきました。

その後、郡家保健センターで日赤奉仕団による手作りの昼食をいただきました。そして、郡家ふれあいドームで郡家保育所園児による元気いっぱい歌と踊りを楽しんでいた。たあと、ボーリングのピン倒しリレーや鯛釣り競走などのゲームを楽しんでいただきました。



郡家保育所園児の踊り

小惑星探査機「はやぶさ」が 隼にやってきました



講師の橋本教授

小惑星探査機「はやぶさ」の自律航法誘導制御技術の担当を務めた、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の橋本樹明教授による小惑星探査機「はやぶさ」記念講演会（若桜鉄道「隼」駅を守る会）主催）が11月13日（日）、船岡公民館で開催されました。

講演では、平成15年5月9日の「はやぶさ」打ち上げから、平成17年11月に小惑星イトカワへ着陸し、サンプルを採集。その後、燃料漏れやエンジン停止などのトラブルを克服し、昨年6月13日、約60億キロの旅を終え、7年ぶりに地球に帰還した「はやぶさ」について、説明が行われました。

また、はやぶさ関連の模型・パネル展示（JAXA提供）が11月7日から30日まで同公民館で行われ、多数の来場者で賑わいました。

至剛^{しごう}収穫祭 郡家西小学校

郡家西小学校では、農作業体験を通じて、児童と地域住民が交流を深めようと、今年度から郡家西地区公民館（細田重明公民館長）の協力（土地提供・栽培指導等）を得て、春から農作物づくりに取り組んできました。

このたび収穫を終えて、11月8日（火）、同校グラウンドで至剛^{しごう}収穫祭を開催し、児童達が育てた野菜を、地域の方などと一緒に調理・会食して収穫を喜び合いました。



農作業体験では、1・2年生がサツマイモ、サトイモ、大根、3・4年生がトウモロコシ、ジャガイモ、落花生、5・6年生がもち米、アズキ、大豆を栽培し、児童とボランティアの方が一緒に草取りなど肥培管理を行ってきました。

収穫祭では、きねでついたもちにあんこときな粉をまぶしたおもち、大根・サトイモ・ジャガイモがたくさん入った豚汁、せいろでふかしたサツマイモ、トウモロコシの実をいっぺんはじけさせたポップコーン、ゆでた落花生を児童331人とボランティアの方が舌鼓を打ちました。

中央中学校 男子33年ぶりの優勝

県中総体 男子駅伝の部

第37回鳥取県中学校総合体育大会 駅伝競走の部が10月18日（火）、米子市東山のどらパーク米子周回コースで開催され、中央中学校の男子が33年ぶりに優勝しました。監督と選手の皆さんに喜びの声をいただきました。



なお、同大会は、全国中学校駅伝競走大会鳥取県予選会を兼ねており、優勝した中央中男子駅伝部は、12月17日〜18日に山口県山口市で開催される全国大会に出場します。

監督と選手の声



中村 満
男子駅伝部監督

33年ぶりに県大会で優勝することができ、大変嬉しく思っています。選手たちは真夏の暑さの中でも「へこたれることなく、声を掛け合って練習に取り組んでくれました。」

7月の段階ですでに県大会で優勝し、全国大会に行きたいという目標を生徒自ら設定し、監督はその思いについて行ったように思います。

毎日の厳しい練習にもかかわらず、仲間との「絆」を大切にして励まし合って走る姿に尊敬さえ覚えました。

12月に山口県で開催される全国大会では、大舞台に臆することなく、自分たちの持てる力をすべて発揮してくれると信じています。

1区

3年 竹内 開

今回の県駅伝は、自分の納得のいく走りができました。調子もよく、相手にしつかりとついて走れて、自己ベストも更新できて良かったです。今回優勝できたのは、たくさんの方たちの支えがあったから達成できたんだと思います。ありがとうございます。

2区

3年 岸本 直樹

今回の県駅伝で優勝できて良かったです。優勝できたのは、先生方、仲間がたくさん支えがあったからだと思います。ありがとうございます。

全国大会でも、上位目指してがんばりますので、応援よろしくお願いします。

3区

3年 田住 友哉

夏休みから「県制覇」を目標に、みんなでしんどい練習をしてきて、その成果が結果として表れてとても嬉しかったです。自己ベストが出たし、一位でタスキをつなぐことができて良かったです。一緒に走ってきた仲間や指導していただいた先生方、応援していただいた保護者の方に感謝し、全国大会でも頑張ります。

4区

3年 田住 正樹

今回の駅伝はこれまでで一番良かったです。でも、これまでで一番達成感がありました。

全国大会では、ベストで走って悔いの残らないようにしたいです。

5区

3年 薄 竹亮介

駅伝のレース直前は、緊張して足が震えていました。でもレースが始まると足の震えが止まり、すばらしいスタートを切ることができました。しかし順調かと思われたばかりの体に異変がおきました。初めから全力で走っていたので体力がなくなっていたのです。順位を落としてしまった事がとてもよかったです。

6区

2年 澤谷 真生

今回の県駅伝では、全員が「県制覇」を胸に練習してきました。

自分は六区で最終区間ということもあり走っているときは、何が何でも必ず一位でゴールテープを切つてやると思い走っていました。練習も本番も仲間の支えが力になりました。

全国はきびしいのでいけないところを直し、今以上にがんばります。

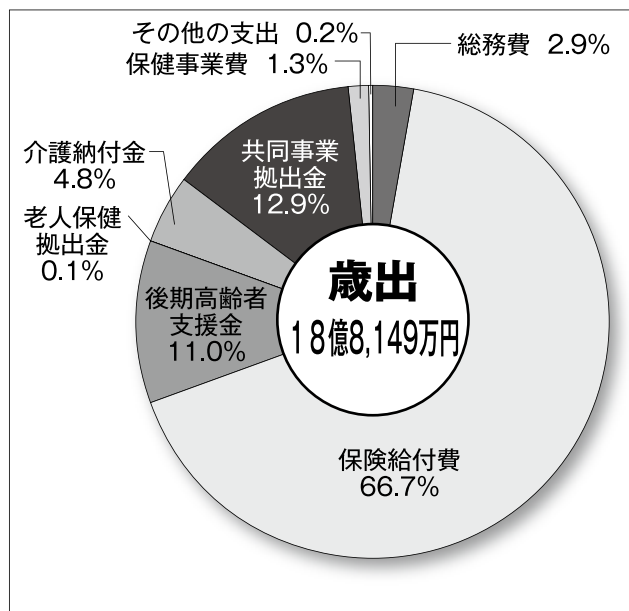
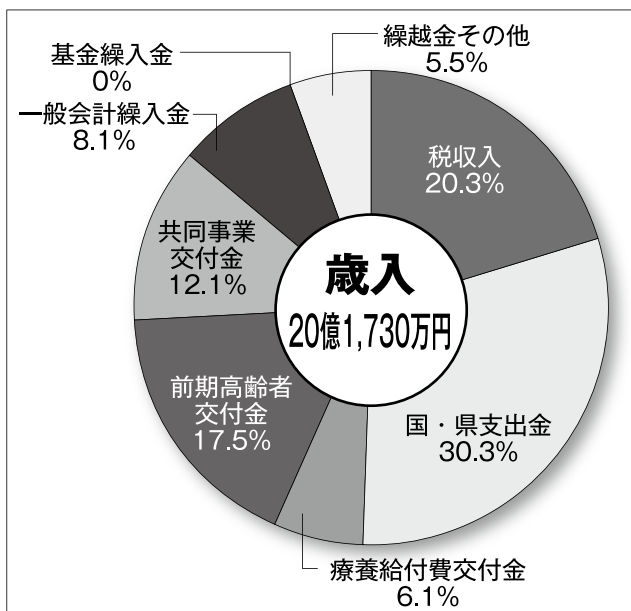
平成22年度 八頭町国民健康保険の決算について

平成22年度国民健康保険特別会計の決算状況を報告いたします。

八頭町全体では、歳入総額20億1,730万2,471円、歳出総額18億8,149万1,177円で1億3,581万1,294円の黒字となりました。21年度比で歳入額は851万5,123円増（0.4%増）、歳出額は1,857万8,326円減（1%減）となっています。

歳入	<p>歳入の主なものは、国保税4億1,007万9千円(全体の20.3%、21年度比3,996万8千円、10.8%増)、国・県の支出金6億1,066万2千円(全体の30.3%、21年度比7,798万9千円、14.6%増)となっています。</p> <p>退職医療に対する療養給付費交付金は、1億2,328万円(全体の6.1%、21年度比4,756万6千円、3.7%減)となりました。</p> <p>また、平成20年度から新たに交付されている前期高齢者の交付金として3億5,341万6千円(全体の17.5%、21年度比8,080万円、18.6%減)が交付されました。</p>
歳出	<p>歳出の主なものでは、保険給付費12億5,587万円(全体の66.7%、21年度比844万6千円、0.7%減)、共同事業拠出金2億4,362万3千円(全体の12.9%、21年度比1,206万3千円、5.2%増)となっています。</p> <p>後期高齢者支援金は、2億0,768万5千円(全体の11.0%、21年度比969万7千円、4.5%減)となっています。</p> <p>介護納付金は、8,997万8千円(全体の4.8%、21年度比1,333万8千円、17.4%増)で当該年度概算納付金、前々年度精算金とも増額となりました。</p>
国保税	<p>平成22年度の八頭町国保税の現年分調定額は、一般分では3億7,522万6千円(医療分2億3,309万7千円、後期支援分1億0,562万4千円、介護分3,650万5千円)で21年度と比べ2,585万1千円、7.4%の増となっています。</p> <p>退職分は5,651万6千円(医療分2,966万7千円、後期支援分1,390万4千円、介護分1,294万5千円)で21年度と比べ1,924万1千円、51.6%と増加しています。</p> <p>一般分、退職分とも医療分の税は増加となっており、退職分については退職被保険者の大幅増によるものです。</p> <p>国保税の現年分徴収率は、八頭町全体で92.17%(0.16%減)となっており、その内一般分が91.32%(0.46%減)、退職分が97.84%(0.34%増)となっています。</p>

平成22年度 八頭町国民健康保険決算状況



1人当たり・1世帯当たりの保険税の状況

(単位：円)

区分		八頭町	備考	
医療分	1人当たり	一般被保険者	51,627	
		退職被保険者等	69,642	
		平均	53,180	
	世帯当たり	一般被保険者	97,652	混合世帯は退職世帯で計算
		退職被保険者等	94,784	
		平均	97,320	
後期支援分	1人当たり	一般被保険者	23,394	
		退職被保険者等	32,639	
		平均	24,191	
	世帯当たり	一般被保険者	44,250	混合世帯は退職世帯で計算
		退職被保険者等	44,422	
		平均	44,270	
介護分	1人当たり	一般被保険者	23,735	
		退職被保険者等	30,531	
		平均	25,204	

医療費の推移

1人当たり医療費(費用額)は、八頭町全体で、一般被保険者は29万1,987円で21年度より1万515円安くなりました。

退職被保険者は、42万2,481円で、21年度より3万6,878円高くなりました。

医療給付費等負担額の状況

(22年度)

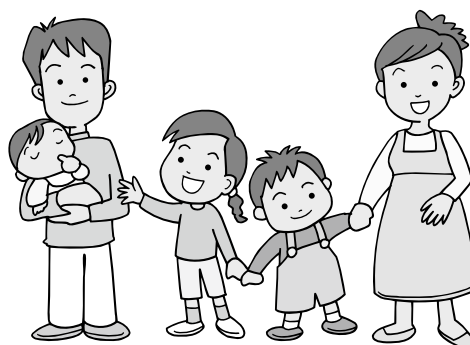
(単位：千円)

区分		八頭町	備考
一般被保険者	療養給付費	959,433	
	療養費	2,456	
	高額療養費	130,727	
退職被保険者	療養給付費	125,619	
	療養費	256	
	高額療養費	22,414	
出産育児諸費		9,496	
葬祭費		1,200	
計		1,251,601	
1世帯当たりの保険者負担額		463,556	単位：円
1人当たりの保険者負担額		253,309	"
年間1人当たりの費用額(一般)		291,987	"
年間1人当たりの費用額(退職)		422,481	"

国保の被保険者数と世帯数

(23年3月末)

	一般	退職	全体
被保険者	4,345人	535人	4,880人
被保険者世帯	2,277世帯	396世帯	2,673世帯



用語説明

対象者

75歳未満までの被保険者(一般・退職)

一般被保険者

退職被保険者以外の75歳未満の被保険者

退職被保険者

厚生年金等の加入期間が240月以上の60歳～64歳までの被保険者とその扶養者

介護分

40歳～65歳までの者が、介護保険2号被保険者として負担するもの

療養給付費

医療費(食事代含む)、調剤費、歯科診療費

療養費

柔道整復、針、灸、マッサージ、補装具等

高額療養費

1ヶ月の医療費が一定額以上になったときに世帯主に支給される給付費

後期高齢者支援金

後期高齢者医療制度を支援するため、各保険者が、社会保険診療報酬支払基金へ拠出するもの

費用額

医療費の総額

混合世帯

一般被保険者と退職被保険者が混在する世帯

福祉環境課からの お知らせ

問合せ先

福祉環境課	76-10205
船岡支所住民課	72-10044
八東支所住民課	84-11220

狂犬病予防注射は

お済みですか？

生後3カ月以上の犬は、狂犬病予防法により、狂犬病予防の注射（年1回）と町への登録が義務付けられています。

動物病院等で狂犬病予防注射を受けられた場合は、獣医師が発行する「狂犬病予防注射済証明書」を持参し、役場福祉環境課、または各支所住民課で手続きをしてください。

予防注射済票（手数料550円）を交付します。また、未登録の場合は、その場で登録（手数料3千円）します。

詳しくは、福祉環境課、または各支所住民課へお問い合わせください。

年末年始の

ごみの収集について

年末年始は、12月31日（土）から1月3日（火）までごみの収集をお休みします。

ごみ収集カレンダーを確認して、ごみを出してください。

国民年金保険料の

納付をお忘れなく

国民年金の給付には、老後の生活保障である「老齢基礎年金」だけでなく、思わぬ事故等により障害が残ったときには「障害基礎年金」が、また生計を維持している人が亡くなったときに残された妻や子に「遺族基礎年金」が支給されます。

保険料を納期限までに納めなければ、この年金給付を受けられないことがありますので、ご注意ください。

国民年金は生きていく限り年金が受け取れる一生涯の保障です。

将来、年金を受け取ることができるよう、保険料は忘れずに納付期限内に納付してください。

年末年始の

ファミサポについて

八頭町ファミリースポーツセンターは、12月30日（金）から1月4日（水）までお休みします。

詳しくは、☎84-11212へお問い合わせください。

年金の請求をお忘れではありませんか？

お心当たりのある方は、お早めにご相談を

1 年金の加入期間が25年未満の方へ

●年金の加入期間が25年未満でも、カラ期間※と合わせて25年以上あれば年金が受け取れます。
※カラ期間の例：サラリーマンの配偶者であった期間のうち、昭和61年3月までの間で国民年金に任意加入していなかった期間など

●生まれた年などにより、25年未満でも年金が受け取れる場合※があります。
※誕生日が昭和27年4月1日以前生まれで、厚生年金の加入期間が20年以上の場合など

2 年金の受け取り開始を66歳以降に繰り下げている方へ

●70歳になっても、年金は自動的に支払われません。
●年金の受け取りを始めるためには、年金の請求が必要です。

3 厚生年金の加入期間のある65歳以上の方へ

●「老齢厚生年金」と「老齢基礎年金」の2種類の年金が受け取れます。片方の年金だけを受け取っている方は、受け取っていない年金についても、あらためて請求を行ってください。
●片方の年金の受け取り開始を繰り下げている方は、70歳になるまでに年金の請求を行ってください。

ご相談は「ねんきんダイヤル」0570-05-1165※へ。※IP☎・PHSからは「03-6700-1165」にお電話ください。

「ねんきんダイヤル」0570-05-1165ご利用にあたってご留意いただきたいこと

- お電話をいただく際には、基礎年金番号又は年金証書番号をお知らせください。
- 一般の固定電話からかける場合は、市内通話料金。携帯電話からは、通常の話料がかかります。
- IP電話・PHS電話からの通話料金は、通常の話料がかかります。



第7回 健康講座のご案内 ～知れば守れる あなたの健康～

健康講座では、さまざまな講師をお迎えし、健康に関する知識や、より良く過ごしていただくための方法をお話します。ぜひ、皆さんでお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

日時 12月7日(水)
14:00～15:00

会場 郡家保健センター
(八頭町宮谷254番地1)

内容 講演
「高血圧から脳血管疾患に!?
今日からできる予防術」

講師 岸本内科医院 医師
岸本 昌宏先生

入場無料

全9回講座を行います。
3回参加ごとに記念品(八東保健センター
温水プール無料利用券)を進呈します。

お問い合わせ先 郡家保健センター
☎ 72 - 3566

みなさまの
ご参加を
お待ちしております。



こころの健康づくり 講演会のご案内

日時
12月16日(金)
14:00～15:30(受付13:30～)

場所
八東保健センター(徳丸)

講演
「眠れてますか?
睡眠とうつとの関係」

講師
国立病院機構 鳥取医療センター
精神科 高田 耕吉先生
講演のほかにストレス検査もあります



みなさまの
ご参加を
お待ちしております。

保健センターだより

連絡先

八東保健センター	地域包括支援センター	郡家保健センター
TEL 84110327	TEL 7210333	TEL 7210333
FAX 84110327	FAX 7210333	FAX 7210333
84110327	7210333	7210333
3466	5566	5566
5155	5555	5555

平成28年12月の保健事業

日	曜日	内容	時間	場所	対象
1	木	6か月児健診	受付 12:45～13:00	郡家保健センター	H23.4.20～H23.5.25生まれ
		水中運動教室	10:45～11:30	八東保健センター	一般
2	金	検診結果相談	9:30～9:50	大御門体育センター	11/2健康診査受診者
5	月	一般健康相談	9:30～10:30	八東保健センター	一般
6	火	ゆるやか体操教室	14:00～15:00	八東保健センター	一般
7	水	健康講座	14:00～15:00	郡家保健センター	一般
8	木	3歳児健診	12:30～12:45	郡家保健センター	H20.10.7～H20.12.1生まれ
		水中運動教室	10:45～11:30	八東保健センター	一般
9	金	検診結果相談	受付 13:30～13:50	国中改善センター	11/18健康診査受診者
12	月	総合検診	受付 8:30～10:00	郡家保健センター	全地域
13	火	総合検診	受付 8:30～10:00	郡家保健センター	全地域
14	水	総合検診	受付 8:30～10:00	郡家保健センター	全地域
15	木	水中運動教室	10:45～11:30	八東保健センター	一般
		2歳児歯科健診	受付 12:40～12:55	郡家保健センター	H21.8.16～H21.9.30生まれ
16	金	育児相談	13:30～15:30	郡家保健センター	乳幼児
		こころの健康づくり講演会	14:00～15:30	八東保健センター	一般
18	日	休日総合検診	受付 8:30～10:00	郡家保健センター	全地域
19	月	一般健康相談	9:30～10:30	郡家保健センター	一般
		こころの健康相談	9:30～10:30	郡家保健センター	一般
20	火	離乳食講習会	受付 9:15～9:30	郡家保健センター	H23.6.21～H23.8.1生まれ
		ゆるやか体操教室	10:45～11:45	船岡保健センター	一般
21	水	さわやか体操教室	10:45～11:45	郡家保健センター	一般
		検診結果相談	受付 13:30～13:50	郡家保健センター	11/20・29健康診査受診者
22	木	1歳6か月児健診	受付 12:30～12:45	郡家保健センター	H22.4.21～H22.6.22生まれ
		水中運動教室	10:45～11:30	八東保健センター	一般
26	月	一般健康相談	9:30～10:30	船岡保健センター	一般
27	火	ゆるやか体操教室	10:45～11:45	郡家保健センター	一般



船岡文化センター
73-0030

郡家隣保館
72-2672

八東隣保館
84-3496

りんぽかん だより

八頭町
第80号

船岡文化センター

ごつつい人だったで

文化センターが

10月28日(金)～10月30日(日)まで

の3日間「八頭町に暮らす、すべての人が心をつなぎ、差別のない明るい社会をつくろう」を目的として、第23回船岡文化センターまつりを開催しました。28日、29日の展示見学者、30日の発表、催し、展示見学者に734人、10月31日と11月1日も含めると1,001人来ていただきました。本当にたくさんの人でびっくりしました。



意見・体験発表

船岡地域内の各小中学校の児童、生徒、済美同推協、大江地区婦人会長に発表を行っていたきました。熱弁により思わず時間が超過する場面も見られました。が、取り組んでいる様子が、思いが伝わってきました。

保育所児童の歌

船岡地域3保育所の児童の生話ソング「生まれた町ふる里」。子ども達が歌だけでなく、かわいい手も動かして一生懸命歌っている姿に心を動かされました。



ミュージックベル

音楽を楽しむ会の皆さん10名にミュージックベルの演奏をしていただきました。可愛いベルの音色に皆がうっとり聞き入りました。

演奏の体験コーナーがあり、子どもたちを中心に「き

らきら星」の演奏をしました。少し緊張気味でしたが楽しむ会の皆さんに教えて頂きながら楽しそうに演奏できました。楽しむ会の皆さんにまつりを盛り上げていただきありがとうございます。

作品展示

各保育所、小中学校、八頭、智頭農林、湖陵高校の解放研、デイサービス、各地区同推協、支部作品、個人の作品、書道・英語・生花の各教室、笹巻き作り、さわやか健康体操等の福祉事業などを展示しました。「展示が工夫してあり見やすくて良かった」とのご意見を頂き嬉しく思いました。



さつまいもクイズ

児童館活動で栽培したさつま芋を展示し、クイズに答えていただきました。

・芋の重さは780gが正解でした。
・おすもうさん、たぬきの

しっぱ、あひるなど楽しい答えをたくさん書いていただきました。ご協力ありがとうございました。

センターまつりのアンケートより

初めて参加しました。アットホームな感じ、ほっとする感じがとても良かったです。

・子ども達の発表を聞くと、子ども達がここまで勉強し、ここまで考えているのだから、大人として何が出来るか、大人こそ考えて行動したいと思います。大事な文化センターまつりだと思えます。

おわりに

30日(日)朝の準備の時に雨が降りどうなるだろうかと心配しましたが、途中少々の雨となり565名という多くの方に来ていただきました。多くの方のご協力によりまして盛大なまつりにしていただきました。ありがとうございました。

隣保館の役割は

〜八頭町部落差別撤廃及び人権擁護に関する実施計画〜

八頭町内にある隣保館・

文化センター3館は、差別のない人権の尊重された町づくりのために活動しています。

平成14年に改定された厚生労働省の隣保館設置運営要綱で隣保館の目的などが明記してありますが、八頭町の総合計画や実施計画の中でも隣保館の役割が述べられています。

隣保館の設置以来、同和問題、人権問題の解決のための拠点施設として各種相談事業をはじめ、社会福祉、保健衛生、文化・教養活動などを実施するとともに、人権啓発に関する活動に取り組んできました。

特に生活面における諸制度の活用をはじめ日常生活における悩み事の相談など、物心両面への支援が隣保館の大きな使命と捉え、地域住民の生活改善指導を中心にしながら、周辺地域住民の参加を呼びかけて隣保事

業を実施してきました。

その結果、同和問題の解決に向けた取り組みや啓発活動が他の人権に対する取り組みにも大きな広がりを持たせる役割を果たすことが出来てきました。

八頭町部落差別撤廃人権擁護実施計画でも、部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃を目指して隣保館の施策の方向を次のとおり定めています。

① 調査・研究活動

隣保館・文化センターは人権・同和問題を扱う拠点とし、あらゆる差別についての調査・研究を行います。

② 相談事業

人権・同和問題の相談のほかに、児童、高齢者及び障がい者に対する虐待問題が増えていることから、専門的な相談事業ができるような体制を整えます。

③ 保健・福祉事業

福祉推進員を中心として保健福祉についての活動を

深めていますが、健康教室、介護講習なども充実していきます。

④ 啓発・広報活動

心理的な差別の解消に向けた啓発活動を充実していきます。

⑤ 教養・文化活動

文化活動をおおして地区住民と地区周辺住民の交流を図るため、各種教室・講座を開催していきます。

⑥ 住民への開放

「コミュニティセンター」としての必要な施設整備を図るとともに、各種団体や住民が利用できるようにします。

⑦ 隣保館等の体制

多様な活動を展開していくためには、施設の充実とそれらに対応する職員的人的配置の整備に努めます。

隣保館はこれからも創意工夫を図りながら、差別のない明るく住みよいまちづくりに向けて事業に取り組んでいきますので、町民の皆様の一層のお力添えをよろしく願います。

第2回

人権塾の

開催について

平成23年10月21日(金)

に第2回人権塾を開催しました。講師に鳥取県人権文化センター専任研究員 武林 淳さんを迎えて「わたちの生活と人権のかかわり」と題して講演をして頂きました。

「人権」とは、自分が自分らしく輝くことであり、幸せに生きるためには、いくつかの条件があり、憲法で保障されている。人とのつきあいの中で問われるべきは価値観であり、ゆがんだ知識による思い込みや固定観念が人権侵害を助長している。



講師の武林さん

思い込みをつくるゆがみとしては、①間違った情報や知識を正しいと信じる知(思考)のゆがみ、②間違った情報や知識の放置で、間違った感情を抱く情(感情)のゆがみ、③思い込みと行為・行動が習慣化する意志(行動)のゆがみがあります。

人権の意識や行動を妨げている同調・傍観があり、これらを生み出すものは、皆から排除される恐怖心である。信頼・共通の理解の基盤となるものは、①人権についての理解、②偏見、差別など取り除く。ことが大事である。

また、人権研修時に心の奥底に潜む無関心、傍観者、他人事など3つのバリアーを取り除いていく必要がある、常に、「なぜ」を自分に問いかけてみることから始まり、そこからくる「気づき、発見」に注目し、そこから生まれる「感性」を大切にすることが大事だと話されました。

公民館だより

連絡先

郡家公民館 ☎72-3113
 船岡公民館 ☎72-0085
 八東公民館 ☎84-3001

郡家
公民館

ウォークラリー大会実施



ウォークラリー参加者

10月15日(土)に、八頭郡レクリエーション協会の協力により、小学生対象のウォークラリー大会を実施し、4チームが参加しました。
 当日は郡家公民館をスタート・ゴールに、賀茂神社や天祐寺などを巡るコースで行いました。
 途中にはクイズやゲームをするコーナーもあり、参加者は楽しみながら身近な地域を歩きました。

郡家公民館祭開催

10月29日(土)、30日(日)に郡家公民館祭を開催しました。
 絵画、写真、陶芸などの作品展示や、菊花展、生花展などを行い、出展作品の一つ一つを来館者は熱心に見学していました。



大正琴



剣扇舞



謡曲



「もちつき」コーナー

最終日には、お茶席、餅つきコーナー、うどんコーナーもあり、午後からは芸能発表会を実施しました。
 会場は華やかな雰囲気にも包まれ、謡曲、舞踊、大正琴、カラオケなど、日頃の練習の成果を発揮した発表を観客は楽しみました。

「しめ縄づくり」と「子ども書き初め大会」のお知らせ

「しめ縄づくり」と「子ども書き初め大会」を次の日程で開催します。参加を希望される方は、郡家公民館へご連絡ください。

しめ縄づくり

日時 平成23年12月24日(土)
 午前9時～11時30分

会場 郡家公民館

子ども書き初め大会

日時 平成24年1月6日(金)
 午前9時～11時

会場 郡家公民館

郡家子どもシアター

★12月4日(日)
 午前10:00～11:45
 会場 郡家公民館
 ◎映画「塔の上のラプンツェル」
 塔の上で暮らす少女ラプンツェルが、大泥棒フリンと出会ったことから始まる物語です。

船岡子どもシアター

★12月17日(土)
 午前10:00～12:00
 会場 船岡公民館
 ◎きかんしゃトーマス
 ◎映画「塔の上のラプンツェル」
 みんな見に来てね。

船岡公民館祭

船岡公民館祭を10月29〜30日(土・日)に開催しました。

展示発表では皆様が日頃から作りためておられた手芸や工芸、書道・絵画・生け花などの作品を出展していただきました。

30日午後より開催した芸能発表では演奏することが大好きなメンバーが集まり結成した「音楽の会」が心に届く演奏を皮切りに船岡中学校有志合唱部30人のコーラス・コーラスさざんか・バトン演技・カラオケ・手笠踊・舞踊・日本舞踊・詩吟・銭太鼓・謡曲など日頃の練習の成果を存分に発揮されました。盛況のうちを終えることが出来ました。



船岡地域スポーツ
(グラウンドゴルフ大会)

10月16日(日)

船岡公民館主催のブロック対抗グラウンドゴルフ大会を船岡竹林公園で開催しました。

参加は7チームで第4ブロックBチームが優勝、準優勝第7ブロックAチーム・第3位第3ブロックAチームでした。



▶グラウンドゴルフ大会の様子

八東公民館祭

「第32回八東公民館祭」が、10月29日・30日の両日開かれ、地域住民が各種の展示やイベントを楽しみました。

館内には、写真や書道、絵画、生け花、陶芸、手芸品など地域の園児から小中学生、公民館グループ、各種教室、一般の方の力作がずらりと並び、来館者の目を楽しませました。

生け花体験や映画鑑賞の他、風船を使う造形物を造る「バルーンアート」は大変人気があり、子供から大人まで多くの方が楽しめました。また、茶道グループによる抹茶サービスマンや男の料理教室受講生による



八田社中の三味線と銭太鼓



丹比保育所年長児のダンス



八東中学校吹奏楽



ランプシェード

る豚汁も好評でした。

ステージでは、芸能発表が行われ公民館グループをはじめ丹比保育所園児がダンスと歌を、八東中学校吹奏楽部が「マルマルモリモリ」「ヘビローテーション」を演奏し、会場は大きな拍手と歓声に包まれました。

みんなの図書館(室)

郡家図書館 八頭町宮谷 256-4 ☎(0858)72-6660
 船岡図書室 八頭町船岡 539-1 ☎(0858)72-3970
 八東図書室 八頭町北山 48-1 ☎(0858)84-6622

http://library.town.yazu.tottori.jp/
 携帯電話からの本の検索・予約はこちら



♪ えほんとおたのしい音楽あそび

心地よい音楽にあわせて言葉とリズムで楽しくあそびましょう♪

日時 12月7日(水) 10:30~11:00

会場 船岡保健センター

講師 上川 佳巳氏(上川ピアノ教室主宰)
 桑村久美子氏(桑村ピアノ教室主宰)

対象 乳幼児と保護者 **参加費** 無料

クリスマス行事のお知らせ

八東図書室 クリスマスおたのしみ会

日時 12月11日(日) 午後2:00~3:00

場所 八東図書室 2階 婦人研修室

内容 クリスマスケーキの飾りつけ
 絵本の読み聞かせなど

材料費 150円

持ち物 エプロン・三角巾(バンダナ)・マスク

申込先 八東図書室・郡家図書館・船岡図書室

申込期限 12月7日(水) ※先着30名様

※未就学児は保護者同伴をお願いします。

郡家図書館 クリスマスおはなし会

日時 12月10日(土) 午後3:00~3:45

場所 郡家図書館 おはなしの部屋

内容 クリスマスのおはなしや絵本の読み聞かせ

若桜鉄道駅舎文庫

「本のあるまちづくり支援事業」による若桜鉄道駅舎文庫に、12月中旬、新しい本が加わります。

列車の待ち時間、若桜鉄道の車内、美容室の待ち時間など、ご自由にご利用ください。列車内での利用後は、乗務員さんにお返しく下さい。

利用時間 丹比駅 9:00~17:30

若桜駅 5:30~23:00

◇年未年始休館のお知らせ◇

八頭町内図書館・図書室は、年未年始を次の通り休館します。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。

平成23年12月30日(金)~24年1月4日(水)

新しく入った本

*他館所蔵のものはお取り寄せできます。
 *貸出中の場合はご予約ください。
 (インターネットからも予約ができます)

郡家図書館

- | | |
|--------------------|--------|
| 1 愛娘にさよならを | 秦 建日子 |
| 2 愛憎 吉原裏同心15 | 佐伯 泰英 |
| 3 神様の女房 | 高橋 誠之助 |
| 4 刑事の子 | 宮部 みゆき |
| 5 自治体にできること、できないこと | 自治体学会 |
| 6 だろんこライオン | 佐々木 マキ |

船岡図書室

- | | |
|----------------|-------|
| 1 万能鑑定士Qの事件簿12 | 松岡 圭祐 |
| 2 異風者(いひゆもん) | 佐伯 泰英 |
| 3 内部被曝の真実 | 児玉 龍彦 |
| 4 寄りそ医 | 中村 伸一 |
| 5 前に進むチカラ | 北島 康介 |
| 6 わんわん探偵団おかわり | 杉山 亮 |

八東図書室

- | | |
|---------------------|----------|
| 1 スティーブ・ジョブズ驚異のプレゼン | カーマイン ガロ |
| 2 最強世代 1988 | 節丸 裕一 |
| 3 生かされる命をみつめて | 五木 寛之 |
| 4 アントキノイノチ | さだ まさし |
| 5 クイックと魔法のスティック | エミリー ロッダ |
| 6 ちいさなあなたへ | アリスン マギー |

12月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

休館日 開館時間 10:00~18:00

おはなし会 ※申込不要・大人も入れます

	郡家図書館	船岡図書室	八東図書室
日にち	12月10日(土)	12月28日(水)	12月11日(日)
時間	10:00~10:30 15:00~15:45	16:00~ クリスマスの おはなし会	14:00~15:00 12月28日(水) 15:00~15:30



今回の「人権ひろば」は今年度の部落学習会の教材でもある「峠」を紹介します

12月4日～10日は人権週間です

今年度の部落学習会教材「峠」は、結婚差別を取り上げた作品です。結婚差別は、今でも根強く残る同和問題、人権問題の一つで、本人の資質とは関係のない、また、本人にはどうすることもできない「生まれ」や「家庭環境」などで結婚を反対したり、解消させたりする行為です。

皆さんは、日常を振り返ってみて、自分に責任のない理由でつらい思いを経験したことはありませんか。誰もが幸せに暮らすには何が大切なのか、電子版紙芝居「峠」を見て、今一度考えてみませんか？

電子版紙芝居 「峠」 上映時間12分

この教材は、森口健司さんの書かれた「峠」を本人了解のもと、人権推進課で電子版紙芝居にしたものです。

「結婚」は、2人の気持ちで決定されるべきものですが、「自分はよくても親戚が…」と親戚や世間を理由に、親から反対されるケースもあります。

<学習の話し合いのポイント>

- ☆もし、あなたが親の立場だったらどのように考えますか。
- ☆もしあなたが子どもの立場だったらどう考えますか。



※森口健司さんは、12月4日(日)開催「第7回八頭町部落解放研究集会」の講師です。

第7回八頭町部落解放研究集会

- ・日時 12月4日(日) 13:00～16:30(受付12:30～)
- ・会場 郡家公民館
- ・内容 12:30 13:00 13:30 15:00 15:10 16:30

受 付	開会 行事	講 演	移 動	分科会
--------	----------	--------	--------	-----

講演

演題 「ひとごと」から「わがこと」へ
～自己をみつめ、語り、他者とつながる人権学習～

講師 徳島県板野郡北島町立北島中学校教諭 森口健司さん

分科会

第1分科会 「あらゆる差別の撤廃と人権確立社会の実現に向けて」

講師：中田幸雄さん(部落解放同盟鳥取県連合会執行委員長)

第2分科会 「差別の現実から深く学ぶ」とは？

講師：武林 淳さん(鳥取県人権文化センター専任研究員)

第3分科会 「『ふつつ』ってなあに？」

進行：前田葉子さん(八頭町人権教育推進員)

ゲスト：森口健司さん(徳島県北島中学校教諭)

※手話通訳を行います。託児室を設けますのでご利用ください。(無料)

※パレアナの家・船岡作業所・たんぼぼ・サンサンファーム元輝のパネル展示、販売を行います。

主催 八頭町同和教育推進協議会・八頭町・八頭町教育委員会

問い合わせ 八頭町人権推進課 (☎72-3976)

第63回人権週間

12月4日(日)～10日(土)

国際連合は、昭和23年(1948年)第3回総会で世界人権宣言が採択されたのを記念し、昭和25年(1950年)第5回総会において、世界人権宣言が採択された12月10日を人権デーと定めるとともに、すべての加盟国にこれを記念する行事を実施するよう呼びかけています。

法務省と全国人権擁護委員連合会は、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年から毎年12月10日の人権デーを最終日とする1週間を人権週間と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。



税務課

からの
お知らせ

問合せ先
役場本所 税務課 76-0204
船岡支所 住民課 72-0044
八東支所 住民課 84-1222

平成23年分の所得税確定申告から 扶養控除等が変更となりました！

今年の税制改正では扶養・障害関係の控除額が大きく変更となっております。特に15才以下の子を扶養親族にしていた場合、今年の扶養控除は大きく下がります。今一度ご確認ください。

15才以下の扶養控除の廃止

これは昨年導入された子ども手当制度に伴う措置です。

■各年齢の扶養控除額（昨年と今年の控除額）

年齢（生年月日）	H22年	H23年	差額	
年少扶養15才以下（H8.1.2以降生まれ）	38万円	0円	△38万円	
特定扶養①16～18才（H5.1.2～H8.1.1生まれ）	63万円	38万円	△25万円	
特定扶養②19～22才（S64.1.2～H5.1.1生まれ）	63万円	63万円	0円	
一般扶養23～69才（S17.1.2～S64.1.1生まれ）	38万円	38万円	0円	
老人扶養70才以上（S17.1.1以前生まれ）	同居	58万円	58万円	0円
	別居	48万円	48万円	0円

■「障害者控除額の変更」

これまで同居の特別障害者の障害者控除は40万円でしたが75万円に上がります。

障害者控除（一人あたり）

	本人	控除対象配偶者及び扶養親族
障害者		27万円
特別障害者		40万円
同居特別障害者		75万円

■去年と今年の所得税額簡易計算(例)

本人45才で給与所得3,000,000円。
扶養家族は妻40才、子供①（16才）、子供②（14才）、子供③（12才）の場合
（その他の控除は0円で計算しています）

	平成22年分	平成23年分	差額
①給与所得	3,000,000	3,000,000	0
子①扶養控除16才	630,000	380,000	-250,000
子②扶養控除14才	380,000	0	-380,000
子③扶養控除12才	380,000	0	-380,000
妻 配偶者控除	380,000	380,000	0
本人 基礎控除	380,000	380,000	0
②控除合計	2,150,000	1,140,000	-1,010,000
③課税標準(①-②)	850,000	1,860,000	1,010,000
所得税(③×5%)	42,500	93,000	50,500

これにより16才から18才の方は控除額38万円の一一般扶養となります。

家屋の所有権移転・滅失届を忘れずに!!



固定資産税は、毎年1月1日現在に所有している固定資産に対して課税されます。

売買・譲渡等で所有権移転した家屋や取り壊した家屋等がありましたら、登記してあるかにかかわらず、12月末までに役場税務課又は各支所住民課へ届け出をして下さい。

確定申告相談会場のお知らせ

平成23年分の住民税・所得税確定申告相談は『郡家保健センター』『船岡公民館』『八東体育文化センター』の3か所で行います。

2月16日～3月15日の予定ですが、詳しい日程等は平成24年2月号の「広報やず」でお知らせします。

さらに便利で使いやすく！
ネットでも申告・納税。



国税庁ホームページから電子申告

添付書類の提出を省略

還付金がスピーディー

最高4,000円の税額控除

詳しくは **イータックス** で **検索**

12月は固定資産税
(第3期分)の納付月です。

早めに準備、納付いただき、期限内納付にご協力をお願いします。

なお、口座引き落としの方は12月26日に引き落とししますので残高確認をお願いします。

ふるさと便「竹林浴の里船岡の味セット」のご案内

船岡地域特産品振興協議会では、ふるさとの味として好評をいただいているふるさと便の注文を受け付けています。地元でとれた新鮮な農産物と手作りの加工品を4種類のセットにして準備しています。

親戚・お子様はもとより遠くの知人・お友人にも、懐かしいふるさとの味として贈ってみませんか。注文をお待ちしています。

ご注文・問い合わせ

船岡支所産業建設課 (☎72-3973)

申込期限 12月9日(金)

発送予定 12月22日(木)

*いずれも送料込み(北海道・沖縄一部地域を除く)

4,000円コース

ふなおか米セット

米(コシヒカリ)2kg、手作りみそ1kg、かきもち1袋、竹林漬け1袋、ゆず煮1袋、ホンモロコ佃煮1袋

お正月ぬくもりセット

エリンギ2パック、えのき1袋、ぶなしめじ1袋、原木生しいたけ1袋、豆煮(黒豆)1袋、白ネギ2本、もち(4個入り)2袋、にんじん700g、ゆず味噌1ピン、大根の佃煮1袋、里いも800g、銀杏1袋、大根1本

3,000円コース

お正月ぬくもりセットミニA

エリンギ1パック、えのき1袋、ぶなしめじ1袋、にんじん700g、もち(4個入り)2袋、ゆず味噌1ピン、黒豆(生)200g、大根の佃煮1袋、白ネギ2本、大根1本

お正月ぬくもりセットミニB

エリンギ2パック、えのき1袋、ぶなしめじ1袋、原木生しいたけ1袋、白ネギ2本、もち(4個入り)2袋、里いも800g、大根1本、ゆず煮1袋



お知らせ

平成24年八頭町成人式のご案内

平成24年八頭町成人式を次のとおり開催します。

新成人の皆様のご来場をお待ちしています。

日時 平成24年1月3日(火)

午前10時(受付9時30分)～

会場 八東体育文化センター

八頭町富枝10-1

対象 H3.4.2～H4.4.1生まれ

お問い合わせ先 生涯学習課 ☎84-1232

八頭町立中学校の適正配置に関する意見交換会の開催

八頭町立中学校の適正配置に関する意見交換会を次のとおり開催しますので多くの方のご出席をお待ちします。

開催時間 午後7時30分～

開催日	会場	対象校区
12月12日(月)	八東体育文化センター	丹比小学校区
	八東公民館	八東小学校区
12月13日(火)	安部地区公民館	安部小学校区
	船岡公民館	船岡小学校区
12月15日(木)	大江地区公民館	大江小学校区
	隼地区公民館	隼小学校区
12月19日(月)	郡家東地区公民館	郡家東小学校区
	郡家西地区公民館	郡家西小学校区

お問い合わせ先 教育課 ☎84-1231

また、虎御前は美人だったことから、その墓に願いをかける美人になり良縁に恵まれるという伝説があります。



能引寺入口

日本三大仇討の1つ、曾我兄弟が富士の裾野で父の敵、工藤祐経を討つたのは1193年鎌倉初期です。兄弟は結局殺され、兄・十郎祐成の妻女・虎御前は出家して尼となり各地を修行したのち、当地大江郷に来て庵を結び、祐成の冥福を祈り石に座し地藏菩薩を念誦して一字一石に法華経を書写したという事です。この地に11年間住み、1205年8月17日没し、享年33歳でした。

1988年(昭和63年)本堂の修復工事にあたり本堂位牌堂の下から7万個弱の経石が発見されました。今もそのまま保存されていて、その経石が2004年(平成16年)2月27日に町指定文化財になりました。今から800年余り前の経石は一見の価値があります。

虎御前の伝承とともに生き続けた口ロマンの寺、虎石山能引寺は下野集落にあります。

林 裕見子

八頭町観光マイスター

町内の観光地紹介⑮
虎石山 能引寺



町長交際費のお知らせ

平成23年7月から9月までの町長交際費は次のとおりでしたのでお知らせします。

◇支出内容 (円)

月	内 容	支出額
7月	原水爆禁止国民平和大行進賛助金	5,000
〃	八頭カップ交流野球大会後援賛助金	10,000
〃	原爆死没者追悼平和記念式典生花	5,000
〃	J A八東梨出荷販売会お祝い	3,780
〃	反核平和の火リレー賛助金	5,000
8月	香典 (5件)	45,000
〃	花輪 (3件)	22,600
〃	鳥取県ファンのつどい特産品提供	10,320
9月	花輪 (2件)	12,600
〃	大阪市東成区管内郵便局長会バスツアーお礼	7,400
〃	J A八東柿出荷懇談会お祝い	3,780
〃	J A郡家柿販売協議会お祝い	3,780

香典、花輪については、「八頭町町事に関する要綱」(平成17年3月31日告示第2号)によるものです。

除雪作業にご理解とご協力を

「家の前を雪かきしたのに、除雪車が雪を持ってきた」等の苦情が寄せられます。家屋が密集している道路では、やむを得ない場合があります。ご理解とご協力をお願いします。

【除雪に関するお問い合わせ】

役場建設課 ☎76-0206
船岡支所産業建設課 ☎72-3973
八東支所産業建設課 ☎84-1228

積雪時には水道メーターボックス周辺の除雪にご協力をお願いします。
(検針は毎月上旬に行っています)

冬用タイヤへの交換はお早めに!

平成23年度(上半期) 財政状況の報告

この公表は、地方自治法第243条の3第1項及び八頭町財政状況の公表に関する条例第2条の規定により、平成23年4月1日から平成23年9月30日までの間における八頭町の財政状況を公表するものです。

○歳入歳出予算の執行状況 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
一 般 会 計	11,189,517	5,746,584	51.4	3,524,774	31.5
国民健康保険特別会計	2,177,133	886,740	40.7	819,777	37.7
簡易水道特別会計	372,374	108,510	29.1	154,752	41.6
住宅資金特別会計	14,200	7,220	50.8	5,726	40.3
公共下水道特別会計	415,645	76,778	18.5	187,346	45.1
農業集落排水特別会計	762,749	88,771	11.6	357,155	46.8
介護保険特別会計	1,675,453	632,204	37.7	729,769	43.6
宅地造成特別会計	132,552	36,871	27.8	13,330	10.1
墓地事業特別会計	8,200	4,354	53.1	4,042	49.3
後期高齢者医療特別会計	169,464	52,798	31.2	53,606	31.6
上私都財産区特別会計	4,256	4,393	103.2	115	2.7
市場、覚王寺財産区特別会計	42	11	26.2	0	0.0
上津黒・下津黒財産区特別会計	121	120	99.2	0	0.0
篠波財産区特別会計	20,040	20,031	100.0	0	0.0
大江財産区特別会計	33,000	4,579	13.9	53	0.2
計	16,974,746	7,669,964	45.2	5,850,445	34.5

(注1) 収入より支出が多い会計については、会計間の繰替運用により経理しています。

ケーブルテレビをご覧の皆様へ

「やずチャンネル(11ch)」で12月9日(金)・12日(月)・13日(火)は、八頭町議会定例会の「町政に対する一般質問」を生中継する予定です。

ACTVやずチャンネル 12月放送予定

時間	番組
6時	6:00 ケーブル屋お取り寄せ便
	6:30 「健康体操」
	6:45 東日本復興支援「隼駅まつり」
7時	7:00 船岡公民館祭
	7:15 八頭町きらめき祭
	7:30 八東公民館祭
	7:45 中私都地域自警団消防合同演習
8時	8:00 郡家公民館祭
	8:15 メニユダまつり
	8:30 八頭町マラソン大会
	8:45 丹比校区民大運動会
9時	9:00 中私都地域自警団消防合同演習
	9:15 旧作歴史街道「小野小町」
	9:30 奈免羅・西の前遺跡現地説明会
	9:45 ロンドンサイエンスミュージアム
10時	10:00 郡家公民館祭
	10:15 八東公民館祭
	10:30 見つけてみよう植物の世界
	10:45 船岡公民館祭
11時	11:00 奈免羅・西の前遺跡現地説明会
	11:15 郡家公民館祭
	11:30 放射線カリスマ先生
12時	12:00 アスリート解体新書
	12:30 ケーブル屋お取り寄せ便
1時	13:00 フラジャイル
	13:30 八東公民館祭
	13:45 怖いけど知りたい体の話
2時	14:00 歴史街道 わたしたちの街の歴史と文化
	14:15 関西三関王
3時	14:30 ケーブル屋お取り寄せ便
	15:00 東日本復興支援「隼駅まつり」
	15:15 八頭町きらめき祭
	15:30 奈免羅・西の前遺跡現地説明会
4時	15:45 怖いけど知りたい体の話
	16:00 フラジャイル
5時	16:30 放射線カリスマ先生
	17:00 アスリート解体新書
6時	17:30 ケーブル屋お取り寄せ便
	18:00 見つけてみよう植物の世界
7時	18:15 船岡公民館祭
	18:30 「健康体操」
	18:45 中私都地域自警団消防合同演習
8時	19:00 メニユダまつり
	19:15 八頭町 マラソン大会
	19:30 丹比校区民大運動会
	19:45 郡家公民館祭
9時	20:00 船岡公民館祭
	20:15 八東公民館祭
	20:30 中私都地域自警団消防合同演習
	20:45 奈免羅・西の前遺跡現地説明会
10時	21:00 安藤祭り
	21:15 ミニSL開通式
	21:30 八頭町防災訓練「落岩集落」
11時	21:45 東日本復興支援「隼駅まつり」
	22:00 やず☆わったいなプロレス
12時	22:30 ケーブル屋お取り寄せ便
	23:00 ロンドンサイエンスミュージアム
	23:15 歴史街道 わたしたちの街の歴史と文化
	23:30 関西三関王
23:45 放送終了	

・内容は、随時更新されます。ご了承ください。
 ・最新の内容は、テレビの電子番組表(テレビリモコンの「番組表」ボタンを押す)をご覧ください。

農業委員会委員の選挙人名簿 登載申請書について

農業委員会委員の選挙人名簿は、有権者の申請に基づき、毎年1月1日現在の状況により選挙資格を審査し作成します。この名簿に登録されていないと農業委員会の選挙による委員の選挙権(および被選挙権)が与えられません。該当される方は漏れなく申請してください。

1. 選挙資格がある方

町内に住所を有する平成4年4月1日までに生まれた20歳以上の方で、次の①～③のいずれかに該当する方

- ①10アール以上の農地を耕作している経営主
- ②①の同居の親族または、その配偶者で、年間おおむね60日以上耕作に従事している方。
- ③10アール以上の農地を耕作している農業生産法人の組合員、社員または株主で、年間おおむね60日以上耕作に従事している方。

2. 申請用紙

「八頭町農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」を区長を通じて配布します。

3. 提出方法及び提出期限

該当する方は、「八頭町農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」に記入、押印して、区長を通じて農業委員会事務局(八東支所)、産業観光課(本庁)、産業建設課(船岡支所)へ平成24年1月10日(火)までに提出してください。

問合わせ先 農業委員会事務局 ☎84-1227

定例農業委員会の開催について

開催日 12月6日(火) 午後1時30分～

開催場所 八頭町役場八東支所 第1会議室

提出先・問合わせ先

八東支所 農業委員会事務局 ☎84-1227

八頭町役場 産業観光課 ☎76-0208

船岡支所 産業建設課 ☎72-3973

申請書は、毎月25日までに提出してください。翌月の定例農業委員会で審議します。

公営住宅入居者募集

町営住宅の入居者を次の要領のとおり募集します。

団地名	場所	構造等	間取り
町営住宅 金石団地 C-2号	八頭町 郡家 362番地1	木造 2階建 3DK	1階 和室8畳、DK 浴室、トイレ
			2階 和室6畳 洋室6畳
町営住宅 すくも塚 団地 A-2号	八頭町 久能寺 909番地	木造 2階建 3DK	1階 和室6畳、DK 浴室、トイレ
			2階 和室6畳 洋室6畳

【月額家賃】収入により決定します。

【敷 金】月額家賃の3か月分

【募集期間】12月1日(木)～12月9日(金)

【選 考】

入居審査会、または抽選で決定します。

【入居予定】12月末

【入居資格】以下の事項に該当する方

- ①現に同居し、又は同居しようとする親族(内縁関係、婚約者含む)があること。
- ②入居予定者全員の総所得金額の月額が一般世帯では158,000円以下であること。
- ③現に住宅に困窮していることが明らかな方であること。
- ④地方税等を滞納していないこと。

【お問合せ・申込先】

八頭町 建設課 ☎76-0206
船岡支所産業建設課 ☎72-3973
八東支所産業建設課 ☎84-1228

今冬の節電へのご協力をお願い

本年3月に発生した東日本大震災によって、電力供給力不足になっています。

エネルギー消費量が増大する今冬は、電力需給バランスの悪化が見込まれ、関西電力・九州電力管内を中心に、電力不足が懸念されます。政府、電力会社においては、引き続き供給力の確保に最大限の努力をしていますが、それでもなお電力需要と供給力にはギャップが発生することが懸念されます。

大変なご迷惑をおかけしますが、電力供給力不足による停電の発生を回避するため、ライフライン機能の維持や生産活動等に実質的な影響が生じない範囲で、自主的な節電のご協力をお願い申し上げます。

JR西日本 年末年始ダイヤのお知らせ

JR西日本米子支社管内では、平成23年12月30日(金)から翌年1月3日(火)までの5日間は「曜日に関わらず、すべて『土休日ダイヤ』で運転」します。

平日ダイヤとは列車の運転時刻等が異なりますので、ご利用の際にはご注意ください。

お問い合わせ先

西日本旅客鉄道株式会社
米子支社輸送課 輸送計画 ☎0859-32-8057

会館葬・自宅葬 年中無休 24時間受付 フリーダイヤル 0120-72-0004

ギフト・生花・花輪・料理・仏具・霊柩車

バンダイ 郡家店

JBホール やす

八頭町奥谷141-1 TEL 72-0004

八頭町下坂487-1 TEL 73-0444

墓石・灯籠・記念碑・石工事一式
(有)花原石材店

八頭郡八頭町隼郡家226-1
工場 TEL 72-3178 (FAX兼)
自宅 TEL 72-0184 (FAX兼)

ご先祖様のご供養に、心をこめたお墓づくりのお手伝い。

渓泉閣の忘新年会 平成24年1月31日(火)まで ※12月30日、12月31日、12月24日、1月8日は除く。

冬花会席プラン

1泊2食
12,300円～

皿盛プラン

(7名様より)
1泊2食 飲み放題付
12,000円

鍋物プラン

(3名様より)
1泊2食
11,000円

各プランとも 金・土曜、祝前日は3,000円増

日～木曜日に6名様以上のご利用で、さらにお得なプランあり!

三朝温泉 平日のお昼限定 湯の花御膳1,500円(入浴付)

渓泉閣

〒682-0122 三朝町山田180番地

TEL 0858-43-0828

渓泉閣 |

検索

平日が断然お得!

お仏壇の専門店

(有)鈴木仏光堂

各宗仏壇・仏具・位牌・念珠・掛軸・線香・ローソク・盆ちょうちん

お仏壇の修理・洗濯を承ります

八頭郡八頭町坂田4-2 ☎(0858) 72-0254
本店/船岡中学校近く 展示場/船岡小学校向い

有
料
広
告

ひとのうごき 平成23年11月15日届出現在(敬称略)

おめでた	誕生日	名前	ところ	おとうさん・おかあさん
	10月15日	藤原 祥太	(堀 越)	裕 平・沙 織
19日	下田 紘愼	(フローラル)	智 大・泰 子	
23日	清水 朝陽	(下 濃)	貴 之・奈 央	
25日	上田 輝	(フローラル)	智 也・ 梢	
11月 1日	西村 結	(稲 荷)	晋 司・マイラメイ	
3日	藤木 奏空	(郡家殿)	篤 史・真知子	
5日	北村 陽向	(フローラル)	学 ・ 舞	

おくやみ	日付	名前	ところ	年齢
	10月15日	田村 茂則	(新 庄)	65歳
18日	山田 好光	(大 江)	83歳	
21日	松尾 秀子	(北 山)	52歳	
21日	山崎 悦子	(賀茂町)	70歳	
21日	杉原 いち	(南)	84歳	
27日	杉原さだ子	(南)	87歳	
27日	北村千壽美	(大 江)	98歳	
30日	吉田 親謙	(隼 福)	73歳	
11月 1日	森田 英雄	(見槻中)	58歳	
4日	西田 寛	(茂 田)	81歳	
5日	岡本 才治	(市 谷)	85歳	
9日	阪田 正樹	(福 井)	46歳	
9日	岩村 泰久	(北 山)	101歳	
10日	中尾 義和	(堀 越)	74歳	
10日	長砂 薫	(北 山)	73歳	
15日	石破 雅彦	(郡家殿)	55歳	

因幡霊場の休場日

今月の休場日は12月16日(金)です。
詳しくは、因幡霊場(☎0857-51-8320)へ

八頭町の世帯数と人口

11月1日現在
()内は前月比

世帯数	5,939 世帯 (- 7)
総人口	18,964 人 (- 31)
男	9,165 人 (- 18)
女	9,799 人 (- 13)

入札結果

入札日	平成23年11月4日
工事名	郡家公民館耐震補強等改修工事
工事場所	八頭町宮谷
所管課	郡家公民館
落札金額	33,600,000円(税込み)
落札業者	こおげ・山陰建設特定建設工事共同企業体

総合相談(人権・行政・心配事)

人権擁護委員、行政相談委員などが無料で相談をお受けします。秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

日時	12月5日(月) 13:30~16:00
会場	郡家・船岡・丹比地区公民館の3カ所
問い合わせ先	人権推進課 ☎72-3976

多重債務・ヤミ金融等相談会

弁護士や司法書士等の法律専門家による、無料の面接相談。事前に予約が必要です。

日時	12月20日(火) 13:30~16:00
会場	鳥取県庁
申し込み	鳥取県消費生活センター
問い合わせ先	☎0857-26-7605

行政書士会無料相談

相続・遺言、成年後見、交通事故後遺障害等級認定等の手続きなど(行政書士対応)

日時	12月10日(土) 10:30~15:00 ※当日受付、先着順
会場	県立図書館2階 小研修室
問い合わせ先	鳥取県行政書士会事務局 ☎0857-24-2744

毎月10日は
「ノーレジ袋デー」です

年末の交通安全県民運動
12月13日(火)~22日(木)の10日間

こんにちは!

안녕하세요!
(アンニョンハセヨ!)

男女共同参画啓発シリーズ 67

格好いい生き方は？

女性の社会進出が進むと同時に、若い女性の間でも、「格好いい女性」になりたいと憧れを持つ人が増加しています。

若い女性が考える「格好いい女性」とは、①多様な生き方を理解できる②好きな事に全力で取り組める③物事を多面的に見ることができる④信念を持ち、それを貫ける・・・つまり「しっかりしている」ことと、もう一つ「家庭と仕事を両立させている」人が格好いいと考えていることが分かりました。

「しっかりしている女性」は女性本人が努力すれば可能ですが、「家庭と仕事を両立させること」は、夫や家族の理解がなくては成立しません。またこのような生き方は、男性にとっても「格好いい」生き方と言えるでしょう。

若い世代の人たちにとって、「家庭と仕事の両立」つまり、ワーク・ライフ・バランスが格好いい生き方のキーワードと言えるでしょう。



韓国人の食卓にかかせないものと言えばキムチですが、11月は韓国人にとってとても重要な季節でした。なぜならば、・・・(キムジャン)が行われる季節だからです。キムジャンとは、毎日食べるキムチの1年分をまとめて漬ける作業のことを言います。そもそもこのキムジャンは、寒い冬を迎える前に、春までの数カ月分のキムチをまとめて漬けて蓄えていたことから始まったようですが、キムチ冷蔵庫ができたことが関係しているのか、1年分をまとめて漬けるようになったと聞きました。



大量の白菜

キムジャンシーズン真っ盛りになると、「私の家は500個つけた。」「私のところは1,000個漬けた。」などという会話が聞こえ、キムジャンがいかに大掛かりな作業なのか分かります。通常、このキムジャンは親戚や近所の人など総動員で行い、まとめて漬けたキムチはそれぞれの家庭に分けて持って帰られるので、1家庭が白菜500

株分のキムチを食べるというわけではないと思いますが、それにしてもすごい量のキムチを食べるのだなとびっくりしました。

また、この時期は野菜が値上がりするので、数年前まではキムジャンボーナスが支給されていたという話もあるほど韓国の人たちにとって重要な行事であるキムジャンですが、最近は韓国でもキムチ離れがすすみ、キムジャン文化が薄れてきているそうです。キムチ工場ができ、お店で手軽に購入できることと、洋食など多様な食を楽しむことができるようになったことが原因として挙げられるのかもしれませんが。

しかし、大量の白菜が積み上げられている様は圧巻ですし、何より、楽しい会話をしながら共同作業をするキムジャン文化は、親戚や近所付き合いを密接にするという観点からも大切であり、後世に受け継がれ、韓国の人たちにとっていつまでも重要な一大イベントであり続けてほしいと思います。



キムチ作り

余談ですが、私がこれからキムチを食べるときは常に大量の白菜が積み上げられている光景が頭に浮かび、見るだけでお腹いっぱいになりそうです。それほど衝撃的だったキムジャン文化をみなさんも一度は韓国で体験してみてくださいはどうか？それでは、

새해 복 많이 받으세요.

(よいお年をお過ごしください)

韓国横城郡庁派遣職員 中村 孝子